

# 秋葉 区

里山と水に囲まれて 花と緑あふれる

笑顔咲きそろうまち



Akihaマウンテンプレーパーク



フラワーロードの菜の花

## 区の特徴

緑あふれる秋葉丘陵と、信濃川や阿賀野川など自然豊かな環境を貴重な財産ととらえ、市民協働による里山保全や水辺保全の活動に取り組みながら、秋葉丘陵を人・組織、遊び場・学びの場、健康やにぎわいつくりの拠点に位置づけて、秋葉区ならではの里山文化※を感性豊かに磨いています。

日本有数の花き・花木の産地であり、古津八幡山遺跡や新津油田金津鋳場跡といった国史跡※とSLばんえつ物語の定期運行など、花のまち、石油のまち、鉄道のまちとしての個性が全国に知られています。

## 区の概要

### ① 地勢

- 秋葉区は、新潟市の南東に位置し、東西を阿賀野川、信濃川の二大河川に囲まれ、北には小阿賀野川、区の中央には能代川・新津川が流れるほか、南には秋葉山、菩提寺山などの里山・丘陵地に囲まれた緑豊かな自然環境に恵まれています。
- 面積は95.38km<sup>2</sup>で、8区の中では西蒲区、北区、南区に次ぐ面積となり、全市域の約13%を占めています。



阿賀野川

### ② 産業

- 古くから花き・花木を生産し、区の大きな特色の一つとなっています。特にアザレア・ボケは日本有数の産地であり、チューリップの商業生産発祥の地として知られています。
- 産学官連携による、まちなかの活性化に向けた活動や、里山資源の活用などを含め新しい地場産業の形成を目指しています。



アザレア

### ③ 交通

- 区内に7つのJR駅があり、新津駅では、信越本線・羽越本線・磐越西線が交わっています。会津若松駅間を走るSLばんえつ物語が、4月～11月の週末を主に運行されています。
- 国道403号が南北に、国道460号が東西に通っているほか、新潟と福島を結ぶ磐越自動車道の新津インターチェンジ、新津西スマートインターチェンジがあります。
- バスは新津駅を起点にして市中心部や、南区・五泉市方面などへ運行され、区民の足としてバスを運行しています。



SLばんえつ物語号

\*国史跡 … 文化財保護法に基づいて指定されるもので、遺跡のなかで重要なもの。

\*秋葉区ならではの里山文化 … 里山とまちが一体となった地域性や関連施設、里山活動団体等の取り組み。



区の将来像

里山と水に囲まれて 花と緑あふれる 笑顔咲きそろうまち

目指す区のすがた

環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち

- 産学公民が連携して、里山を拠点とした人と人とのつながりや学習環境の充実と健康づくりの取り組みを通して、多くの市民が集い、里山とまちが一体となった賑わいを創出し、愛着と誇りを持てる秋葉区ならではの里山文化の創造を目指すとともに魅力を発信していきます。
- 人々にやすらぎと潤いをもたらす緑豊かな里山や河川などの恵まれた自然環境を次世代に引き継ぐべき貴重な財産ととらえ、人と自然が調和した美しい景観の保全と活用を図ります。
- 多様な主体がそれぞれの立場で、主体的にかつ協働しながら、環境に配慮したライフスタイルへの転換に取り組み、まちづくりと一体となった脱炭素※社会の構築を推進するとともに、再生可能エネルギー※システムの構築を図ります。

やさしさがあふれる楽しく元気なまち

- 住民・地域・行政・学校が地域で連携・協働する、活気あふれる、楽しく、元気な、まちを目指します。
- 持続可能なまちづくりのため、区民との協働による、しなやかで柔軟な防犯・防災の地域づくりに努め、地域で助け合う安全・安心なまちを目指します。
- お互いを思いやる心、地域でともに助けあい支えあう心、自然にも人にもやさしい心を育み、誰もが笑顔ではつらつと暮らせるまちを目指します。
- 秋葉区の特徴を活かしながら、多様な主体が協働しながら、子育て・教育環境を創り、次世代を育み続けたいと思えるまちづくりを目指します。



秋葉丘陵遊歩道



ひな・お宝巡り

\*秋葉区ならではの里山文化 … 里山とまちが一体となった地域性や関連施設、里山活動団体等の取り組み。

\*脱炭素 … 地球温暖化の原因となるCO<sub>2</sub>などの温室効果ガス排出を防ぐために、石油や石炭などの化石燃料から脱却すること。

\*再生可能エネルギー … 太陽光や風力など、永続的に利用することができる再生可能エネルギー源を利用することにより生じるエネルギーの総称。

歴史と個性を活かすまち

○里山や鉄道、石油、花き・花木、町屋など、歴史ある文化や宝物を地域との協働により、内外へ積極的に情報発信するとともに、受入体制の充実を図ることで、区の個性を活かした観光と交流の盛んなまちを目指します。



C7号井櫓



八幡山遺跡

○秋葉区固有の文化の継承および創造による発展と、スポーツ活動の振興に努め、健康で心身ともに豊かに過ごせるまちを目指します。



小須戸燈籠押し合いまつり



JR新津駅東西自由通路

可能性を生み出し・育て・活かすまち



秋葉山から市街地を望む

- 秋葉区の食材・人財などの恵まれた地域資源を活かし、農商工・産学官の連携による企業誘致を目指すとともに、次世代に向けた新しい技術や産業を生み出し、新たな可能性が育ち定着するまちづくりを進めます。
- 全国屈指の花き・花木の園芸産地の価値を発信するとともに、地域の魅力的な農産物のブランド化の推進や新技術の導入、担い手の育成に取り組むことで安定した農産物の供給を目指します。
- 地域の暮らしや教育、産業など様々な分野でデジタル化を推進し、全ての人が孤立することなくメリットを享受できるまちを目指します。
- 秋葉区ならではの魅力の発信を強化し、働き方の変化による地方暮らしへの関心の高まりをとらえ、移住の促進と関係人口※の創出を図ります。



里山遊び

\*関係人口 … 移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々。